

令和5年度 特別支援教育理解促進フォーラム

県教育委員会では、インクルーシブ教育システム構築に向けて、特別支援教育に関する理解啓発や関係機関との連携を推進し、障がいのある幼児児童生徒の教育の一層の充実を図るため、特別支援教育理解促進フォーラムを開催します。

本フォーラムでは、心のバリアフリーとノーマライゼーション実現のための「啓発」を大切に活動されている 明石 洋子 氏 をお迎えし、御講演いただきます。また、関係機関の代表者によるシンポジウムも行います。

多くの皆様に御参加いただきますよう、御案内申し上げます。

◆ 日時 令和5年 8 月 7 日(月)13:30～16:30

◆ 会場 松前総合文化センター 広域学習ホール

伊予郡松前町大字筒井 633 番地 TEL 089-985-1313

◆ 主催 愛媛県教育委員会

◆ 後援 愛媛新聞社、NHK 松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、FM 愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ

◆ 日程

13:00	13:30	13:40	15:15	15:30	16:30	16:35
受付	開会行事	講演	休憩	シンポジウム	閉会行事	



<講演>

演題 「子どもの未来を切り拓く連携と支援について～地域で豊かに暮らすために～」

講師 社会福祉法人あおぞら共生会理事長、川崎市自閉症協会相談役（前会長） 明石 洋子

知的障がいのある自閉症の長男の成長に合わせて、「地域での自立」をモットーに、地域での様々な活動に取り組み、更に親亡き後も「地域で暮らす」を実現するために、社会福祉法人を運営して地域生活支援を行い、執筆活動や講演活動等で「啓発」に力を注いでいる。

著書：「ありのままの子育て」「自立への子育て」「お仕事がんばります」（ぶどう社）
「思いを育てる、自立を助ける」（本の種出版）等

<シンポジウム>

テーマ 「どの子ども暮らしたいまちで自分らしく生きるための地域支援について」

コーディネーター 愛媛大学教育学部教授 吉松 靖文

指定討論者 社会福祉法人あおぞら共生会理事長、川崎市自閉症協会相談役（前会長） 明石 洋子

シンポジスト 児童発達支援センターあゆみ学園児童発達支援管理責任者 今村 高博

愛媛県社会福祉士会理事、愛媛医療センター医療ソーシャルワーカー 藤田美佐恵

- フォーラムへの参加申し込みは、えひめ電子申請システム(手のひら県庁)より、以下の URL 等から、必要事項を入力してお申し込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-ehime-u/offer/offerList_detail?tempSeq=1652



- 参加決定通知は、ありません。申込み多数となった場合、お断りすることもあります。その場合は、事前に連絡いたします。

★申込締切日 令和5年7月28日(金)

- 当日、会場において資料の配布はいたしません。資料については、8月1日から、愛媛県ホームページ内「特別支援教育」に添付しますので、必要な方は、ご活用ください。なお、天候等のため、中止や延期となる場合も、同ホームページでお知らせしますので、各自確認をお願いします。
「愛媛県ホームページ」→「教育・文化・スポーツ」→「学校教育」→「特別支援教育」

- 定員 300 名
- 発熱や体調に不安がある場合は、参加をお控えください。



【会場案内図】



松前総合文化センターに隣接している松前町役場正面駐車場は、町民の方が利用されますので、駐車は御遠慮ください。



愛媛県イメージアップキャラクター「みきゃん」

【お問い合わせ先】

愛媛県教育委員会事務局 指導部 特別支援教育課
TEL 089-912-2965 FAX 089-912-2964
E-mail tokubetsushien@pref.ehime.lg.jp